

パイロカム シリーズ

Pyrocam

高機能焦電式カメラ



PyrocamIIIHR



PyrocamIV

高機能焦電式カメラ (波長範囲13-355nm & 1.06-3000 μ m)

パイロカムシリーズ

Pyrocam™ IIIHR / Pyrocam IVシリーズ

- 波長範囲13~355nmおよび1.06~>3000 μ m
- CO₂レーザ、通信NIRレーザ、近赤外レーザ、遠赤外テラヘルツ光源
- リニアダイナミックレンジ1000:1の焦電式カメラで正確な計測が可能
- チョップパ内蔵によりCWビームおよびサーマルイメージングに対応
- 交換可能なウインドウ (オプション) により、あらゆるアプリケーションに対応
- レーザビーム解析用 BeamGageソフトウェア



PyrocamIIIHR



PyrocamIV

Spiriconは長年に渡り焦電式ディテクタを搭載したカメラの開発・製造を行ってきました。25年以上においてPyrocam (パイロカム) はUV/IRレーザビーム解析用カメラとして多くのユーザから支持を得てきました。正確さ、安定性、信頼性、汎用性には定評がございます。

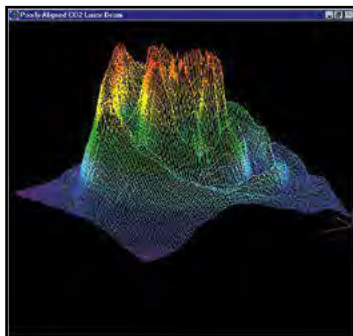
Pyrocam™ IIIHRは、有効画素エリア12.8mm×12.8mmのディテクタアレイとなっており、信号を16bitでデジタル化、高速通信アプリケーション用GigE対応です。

Pyrocam™ IVは、有効画素エリア25.6mm×25.6mmのディテクタアレイとなっており、カメラ感度も向上しています。信号を16ビットでデジタル化、高速通信アプリケーション用GigE対応です。

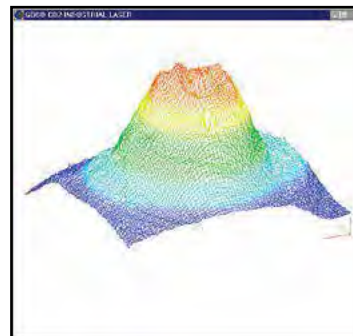
いずれのモデルも、チョップパ内蔵によりCWレーザのビームプロファイル及びサーマルイメージングに対応します。対応OSはWindowsとなっており、セットアップも簡単に行え、BeamGageソフトウェアで容易に定量分析結果や画像の表示が可能です。

レーザビームを鮮明に見る

Pyrocamシリーズは鮮明で安定したビームプロファイルを映し出します。2Dや3Dで表示された画像で、レーザの性能や運用に影響を与えるビームの特性を素早く認識する事ができます。問題を起こす可能性のあるレーザの変化に即座に警告を発します。瞬時のフィードバックがレーザパラメータの適宜な修正やリアルタイムな調整を可能にします。例えば、加工現場においてプロファイルを観測することによって、モードの乱れを直ちに認識し正常なビームへの調整を可能にします。



調整不足な高出力CO₂レーザ



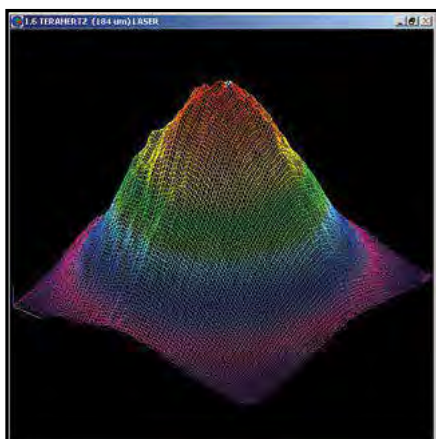
正常な調整をしている
高出力CO₂レーザ

パルスレーザおよびCWレーザに対応

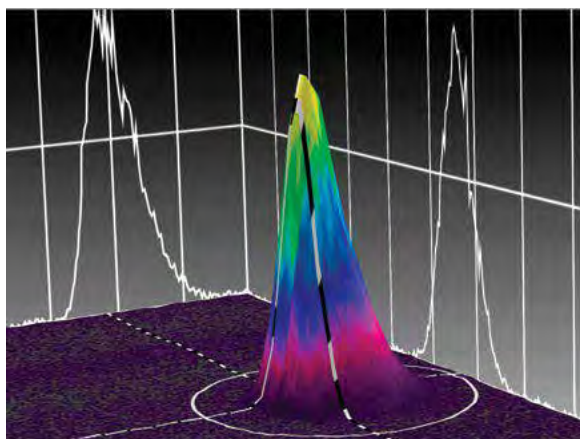
Pyrocamシリーズは、パルスとCWどちらのレーザでもプロファイル測定が行えます。センサには焦電素子を採用していますので、fsから12.8msまでのパルス光の測定ができます。焦電素子は強度の変化を測定しているので周囲の温度変化の影響を受けにくい特徴があります。CWレーザ用には内蔵チョッパが必要になります。

テラヘルツ光源のビームプロファイル

Pyrocamシリーズは、THzレーザや光源を測定するのに大変優れたツールです。素子には1 μm から3000 μm (0.1THzから300THz) を超える波長を吸収するコーティングが施されています。THz光源に対する感度はサチレーションレベルで1.5mW/cm²程度と低いのですが、S/N比1000であれば、30mW/cm²のビームでも十分に観測できます。さらにUltracalベースライン設定で、複数フレーム合成してノイズ成分を取り除くことができます。256フレームの合成で0.5~1.0mW/cm²の低出力ビームで観測が可能となります。



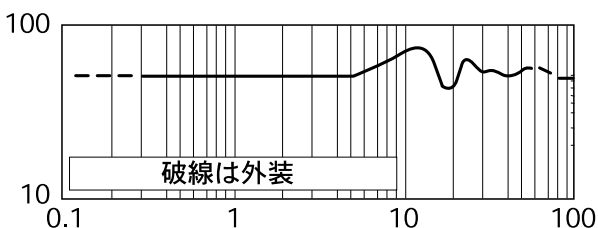
Pyrocam IIIでのイメージング例
3mWのTHzレーザ 0.2THz (1.55mm)
19フレーム合成



Pyrocam IVでのイメージング例
5mWのTHzレーザ 0.5THz (5mm)
シングルフレーム

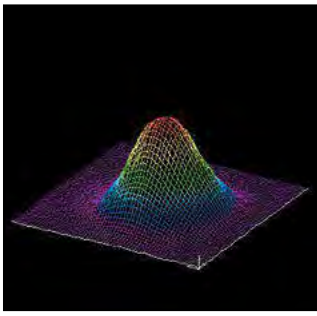
ブロードな波長感度

Pyrocamシリーズのディテクタには、UVからIRのレーザ波長で使用できるように非常にブロードなコーティングが施されています。下図でUV側は100nmから始まっていますが、X線での感度もあります。同じくIR側は10 μm で終わっていますが、3000 μm まで使えます。

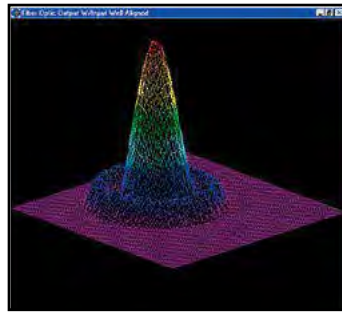


Pyrocam™ III検出アレイの波長感度 (ウインドウなし)

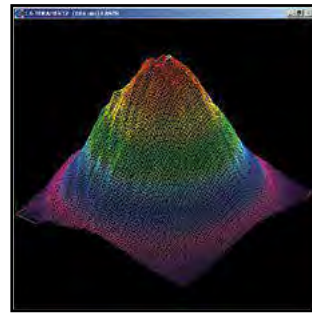
従って近赤外域のNd:YAG (1.06 μm)、通信帯域 (1.3 μm ・1.55 μm)、中赤外域のHF/DF (4 μm)、OPO (1-10 μm)、遠赤外域の自由電子レーザ (193-3000 μm) の測定が行えます。



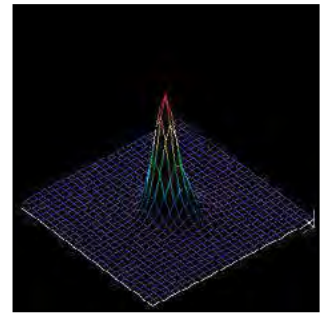
Er:YAGレーザー 2.9μm



赤外線ファイバからの出力



THzレーザー 1.6THz (184μm)

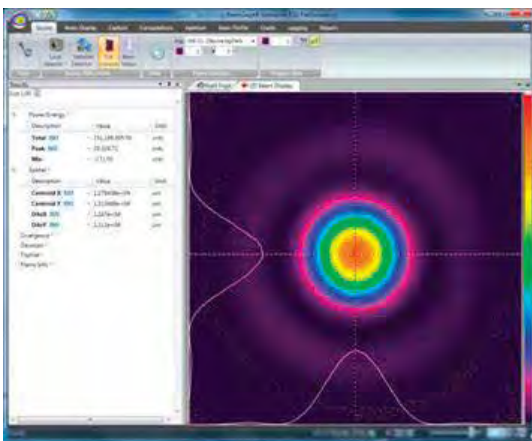


自由電子レーザー 100μm

さらに紫外線においても有効で、エキシマやYAG3 倍波/4倍波など13nmから355nmの紫外光の安定した測定が行えます。
(焦電検出器は可視域で動作しますので、CO₂レーザーのアライメント用HeNeレーザーを観測することができます。)

BeamGageビームプロファイル解析ソフトウェア

PyrocamシリーズにはBeamGageビームプロファイル解析ソフトウェアが標準装備されています。BeamGage は最先端のビーム解析ソフトウェアで大量のデータを取得し、ビーム径、形状、均一性、拡がり角、モード、パワー分布などのビームパラメータ解析を行います。PyrocamをPCに接続するとソフトウェアが起動し、接続されているカメラが認識され、直ちにデータ取得待機状態となります。



BeamGageでのビーム解析表示例 (PyrocamIIIHR&IV接続)

BeamGage™は、最新ツールとテクノロジーを採用し新設計された産業界初の画期的なレーザビーム解析用ソフトウェアです。ビーム解析の標準となっているUltraCal™ベースライン補正アルゴリズム (Spiricon特許取得済み)は、ISO11146-3スタンダードの確立に貢献しており、BeamGage™は、そのUltraCal™補正機能をベースとして開発されています。ベースラインは各ピクセル単位で1デジタルカウントの1/8以上の精度で計算され、BeamGage™により高精度での測定を実現します。それぞれのアプリケーションに最適化するように、ユーザ側で計算をカスタマイズすることができます。ユーザで定義された計算が標準計算として扱われ、計算結果は画面表示され、ログや印刷などが可能です。BeamGage™には表示される計算の初期設定や、画面レイアウトの設定、設定のパスワード保護なども可能です。統計的プロセス制御 (SPC: Statistical Process Control) に対するデータの妥当性が保障されます。

ハイブリッド回路内蔵センサ

Pyrocamはソリッドステート読み取りマルチプレクサ上にインジウムバンブとともに頑丈なLiTaO3焦電結晶が取り付けられています。このセンサは元々Pyrocam I用に開発されたが、更に改良を重ね赤外線検出アレイの中では安定性があり、精度の高いものになっています。左図はウインドウを取り付ける前のセンサです。焦電結晶上に照射されたレーザ光は吸収され熱に変換されることによって表面に電荷が生じます。そしてマルチプレクサがこの電荷を読み取ります。短いレーザパルスで使用する場合、カメラのファームウェアは熱による生成信号を正確に捉えるために極めて短いシャッタを切っています。



Pyrocam™IIIHR 12.8×12.8mm 素子アレイ



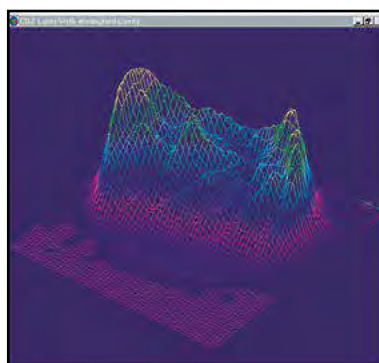
Pyrocam IV 25mm×25mm 素子アレイ

最新エレクトリック技術

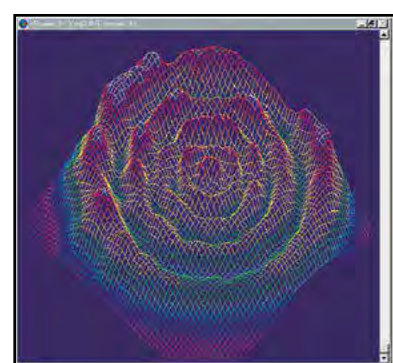
カメラの大きな特徴は、カメラノイズの深いところまでデジタル化するA/Dコンバータです。これによりレーザビームエッジの大小両方の信号について信頼性の高い測定と分析が可能となります。光分解能デジタル化はさらに、ノイズから微弱な信号を取り出すための正確な積算や平均化も可能としています。これは1.3μmや1.55μmの光ファイバを対象とする際やサーマルイメージングの際に有効です。

Pyrocam™IIIHRのアプリケーション

Pyrocamシリーズは、研究所をはじめ、物理学、化学、および電子システム設計などの分野におけるレーザビーム解析に最適なカメラです。右図にCO₂レーザとNd:YAGレーザのミスアライメントの調整を例として示します。このカメラはCO₂およびその他の赤外線レーザを使用した生産現場においても有効です。Pyrocamは、多くのCO₂レーザメーカーの組み立てラインに不可欠な製品であり、製造現場では光学システムが適切に調整され運用されていることを確認するためにPyrocamを使用しています。

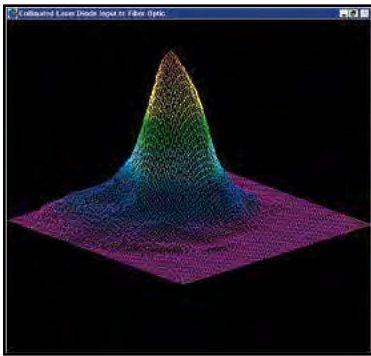


ミスアライメントの見られるCO₂レーザ

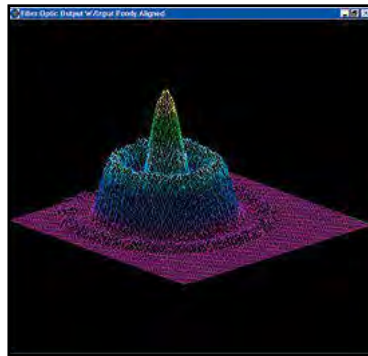


ミスアライメントの見られるNd:YAGレーザ

眼科手術に使用されるエキシマレーザの解析など、Pyrocamシリーズは多くの医療用アプリケーションにも最適です。他にも皮膚科において医療用赤外線レーザが利用されていますが、ここではビームプロファイルの均一性が求められています。1.3μmと1.55μmの光ファイバ通信においても、ファイバに入射する前のビーム特性解析だけでなく、ファイバから放射されるビーム解析まで、Pyrocamは大いに利用されています。Pyrocamの高い安定性により、通信用波長向けの他のカメラに比べても優れた選択肢となります。



ミスアライメントの見られるCO₂レーザー

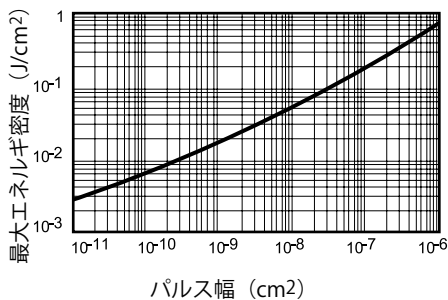


ミスアライメントの見られるNd:YAGレーザー

PyrocamはCO₂レーザーをはじめとする産業用 赤外線レーザーのメンテナンスにおいて必要不可欠なツールの一つです。Pyrocamは、短時間の変動検出やデータの保存ができるので、バーンパターンを確認したりアクリルを焼いたりという手法から置き換わってきています。Pyrocamは、他のCO₂レーザーの電子的な測定方法よりも優れており、単一パルスでビーム全体を測定できる上にリアルタイムでの測定も可能です。これにより正確なビームの状態を測定することができます。

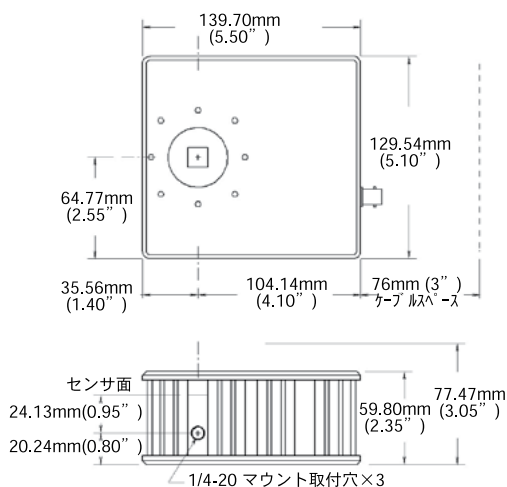
検出器のダメージスレッシュホールド

Pyrocam センサは、CCDカメラより100倍の耐久強度を持っています。特に高出力レーザーで低減率を求められている場合には、Pyrocam が有効です。しかし、エネルギーの高いパルスレーザーの場合は、減衰器が必要です。

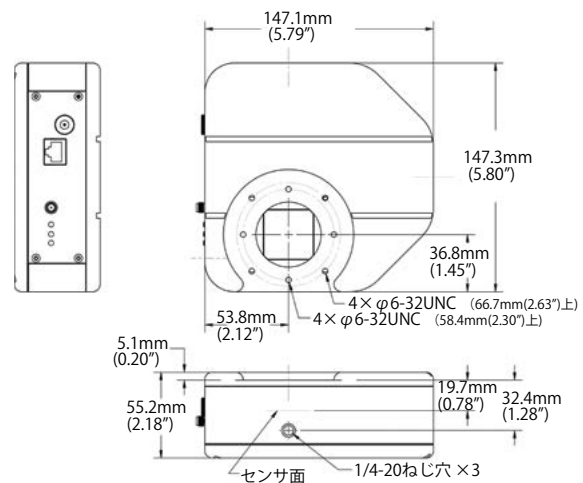


焦電検出器コーティングのパルスレーザーによるダメージスレッシュホールド

ダメージスレッシュホールドは上図に示すようにパルス幅に応じて高くなっています。ナノ秒やもっと長いパルスでは、損傷よりも前にサチレーションが発生しますが、短いパルスでは、カメラのゲインを増加させることで、損傷よりも前にサチレーションを発生できます。センサはCWレーザーの過剰なパワーや高いパルスエネルギーにより損傷を受けることがあります。



Pyrocam IIIHR カメラ寸法



Pyrocam IV カメラ寸法

パイロカム仕様

PyrocamIIIHR / PyrocamIV

	Pyrocam IIIHR	Pyrocam IV
アプリケーション	UV 及び IR領域	UV 及び IR領域
波長範囲	13 - 355nm	13 - 355nm
	1.06 - 3000µm	1.06 - 3000µm
ディテクタアレイ		
有効画素エリア	12.8mm x 12.8mm	25.6mm x 25.6mm
画素間ピッチ	80µm x 80µm	80µm x 80µm
画素数	160 x 160	320 x 320
画素サイズ	75µm x 75µm	75µm x 75µm
チョッパ操作時		
チョッピング周波数	25Hz / 50Hz	25Hz / 50Hz
感度 (RMSノイズリミット)	64nW/ピクセル (25Hz) 96nW/ピクセル (50Hz) 1.0mW/cm ² (25Hz) 1.5mW/cm ² (50Hz)	64nW/ピクセル (25Hz) 96nW/ピクセル (50Hz) 1.0mW/cm ² (25Hz) 1.5mW/cm ² (50Hz)
NEP	13nW/Hz ^{1/2} /ピクセル (1Hz)	13nW/Hz ^{1/2} /ピクセル (1Hz)
パワー サチレーションレベル	3.0W/cm ² (25Hz) 4.5W/cm ² (50Hz)	3.0W/cm ² (25Hz) 4.5W/cm ² (50Hz)
耐久パワー		
エリア全体	2W	2W
パワー出力密度	8W/cm ² (チョッパモード) 4W/cm ² (パルスモードのCW)	8W/cm ² (チョッパモード) 4W/cm ² (パルスモードのCW)
パルス操作時		
レーザパルスレート	シングルショット - 1000H z	シングルショット - 1000H z
パルス幅	1fs - 12.8ms	1fs - 12.8ms
感度(ピークノイズリミット)	0.5nJ/ピクセル 8µJ/cm ²	0.5nJ/ピクセル 8µJ/cm ²
エネルギー サチレーションレベル	15mJ/cm ²	15mJ/cm ²
ダメージスレッシュホールド	20mJ/cm ² (パルス幅1ns) 600mJ/cm ² (パルス幅1ms)	20mJ/cm ² (パルス幅1ns) 600mJ/cm ² (パルス幅1ms)
トリガ入力		
高ロジックレベル	3.5 - 6.0V	3.5 - 6.0V
低ロジックレベル	0 - 0.8V	0 - 0.8V
パルス幅	4µs (最小値)	4µs (最小値)
電源・環境温度		
電源	12VDC	12VDC
商用周波数	60/50Hz (外部電源)	60/50Hz (外部電源)
消費電力	12W	12W
動作温度	5°C~50°C	5°C~50°C
寸法・重量		
外径寸法	140mm (高) × 130mm (幅) × 60mm (奥行)	147.3mm (高) × 147.1mm (幅) × 55.2mm (奥行)
素子の配置位置	ハウジング幅の中心に位置 下面から35.6mm フロントカバーの後方15.2mm (付属のCマウント未装着時)	底面左から53.8mm 底面から36.8mm フロントカバーの後方19.7mm
重量	1.52kg (3.25lbs) ※電源は除く	1.2kg (2.65lbs) ※電源は除く
PC インターフェース	Gigabit Ethernet (IEEE 802.3ab) GigE Vision 規格	Gigabit Ethernet (IEEE 802.3ab) GigE Vision 規格
ビームプロファイル解析		
BeamGageソフトウェア	ビームプロファイル解析ソフトウェア (BeamGageカタログ参照)	
カメラグレード	Aグレード: 修正可能なピクセル感度 欠落部が<50個で、隣接している感度 欠落部分は存在しない。	Aグレード: 修正可能なピクセル感度 欠落部が<300個で、隣接している感度 欠落部分は存在しない。

商品概要

モデル	構成・特徴	製品番号
波長範囲 13-355nm & 1.06-3000 μm BeamGageソフトウェア プロフェッショナル版、ウィンドウ無しベゼル付属、各種ウィンドウはオプション		
PY-III-HR-C-A-PRO	PY-III-HR-C-A-PRO カメラ (焦電検出器)、チョッピングパルス及びパルスレーザー対応、Aグレードカメラ、1 Gigabit Ethernetポート、BeamGageプロフェッショナル版ソフトウェア、GigE-USB3アダプター、ハードケース、3mGigEケーブル×1本、ロッキングコネクタ付充電器 付属	SP90405
PY-III-HR-C-MIR-PRO	PY-III-HR-C-MIR-PROカメラ (焦電検出器)、チョッピングパルス及びパルスレーザー対応、Aグレードカメラ、1 Gigabit Ethernetポート、BeamGageプロフェッショナル版ソフトウェア、GigE-USB3アダプター、ハードケース、3mGigEケーブル×1本、ロッキングコネクタ付充電器 付属	SP90415
Pyrocam IIIHR用 プロテクティブ ウィンドウ (オプション)		
PY-III-HR-W-BK7-1.064	Pyrocam III-HR 用プロテクティブ ウィンドウ BK7 ARコーティング1064nm	SP90365
PY-III-HR-W-SI-1.05-2.5	Pyrocam III-HR 用プロテクティブ ウィンドウ シリコン ARコーティング1.05 - 2.5μm	SP90366
PY-III-HR-W-SI-2.5-4	Pyrocam III-HR 用プロテクティブ ウィンドウ シリコン ARコーティング2.5 - 4μm	SP90367
PY-III-HR-W-GE-3-5.5	Pyrocam III-HR 用プロテクティブ ウィンドウ ゲルマニウム ARコーティング3 - 5.5μm	SP90368
PY-III-HR-W-GE-10.6	Pyrocam III-HR 用プロテクティブ ウィンドウ ゲルマニウム ARコーティング10.6μm	SP90369
PY-III-HR-W-GE-8-12	Pyrocam III-HR 用プロテクティブ ウィンドウ ゲルマニウム ARコーティング8 - 12μm	SP90370
PY-III-HR-W-ZNSE-10.6	Pyrocam III-HR 用プロテクティブ ウィンドウ ZnSe ARコーティング10.6μm	SP90371
PY-III-HR-W-ZNSE-10.2μm&10.6μm	Pyrocam III-HR 用プロテクティブ ウィンドウ ZnSe ARコーティング10.2μm- & 10.6μm	SP90412
PY-III-HR-W-ZNSE-2-5	Pyrocam III-HR 用プロテクティブ ウィンドウ ZnSe ARコーティング2 - 5μm	SP90372
PY-III-HR-W-BaF2-ノンコート	Pyrocam III-HR 用プロテクティブ ウィンドウ BaF2 ノンコート 193 - 10μm	SP90373
PY-III-HR-W-POLY-THz	Pyrocam III-HR 用プロテクティブ ウィンドウ LDPE THz用コーティングなし	SP90374
PY-IV-C-A-PRO	PY-IV-C-A-RRO カメラ (焦電検出器)、チョッピングパルス及びパルスレーザー対応、Aグレードカメラ、1 Gigabit Ethernetポート、BeamGageプロフェッショナル版ソフトウェア、GigE-USB3アダプター、ハードケース、3mGigEケーブル×1本、ロッキングコネクタ付充電器 付属	SP90404
PY-IV-C-MIR-PRO	PY-IV-C-MIR-RRO カメラ (焦電検出器)、チョッピングパルス及びパルスレーザー対応、Aグレードカメラ、1 Gigabit Ethernetポート、BeamGageプロフェッショナル版ソフトウェア、GigE-USB3アダプター、ハードケース、3mGigEケーブル×1本、ロッキングコネクタ付充電器 付属	SP90414
Pyrocam IV用 プロテクティブ ウィンドウ (オプション)		
PY-IV-W-BK7-1.064	Pyrocam IV 用プロテクティブ ウィンドウ BK7 ARコーティング1064nm	SP90301
PY-IV-W-SI-1.05-2.5	Pyrocam IV 用プロテクティブ ウィンドウ シリコン ARコーティング1.05 - 2.5μm	SP90302
PY-IV-W-SI-2.5-4	Pyrocam IV 用プロテクティブ ウィンドウ シリコン ARコーティング2.5 - 4μm	SP90303
PY-IV-W-GE-3-5.5	Pyrocam IV 用プロテクティブ ウィンドウ ゲルマニウム ARコーティング3 - 5.5μm	SP90304
PY-IV-W-GE-10.6	Pyrocam IV 用プロテクティブ ウィンドウ ゲルマニウム ARコーティング10.6μm	SP90305
PY-IV-W-GE-8-12	Pyrocam IV 用プロテクティブ ウィンドウ ゲルマニウム ARコーティング8 - 12μm	SP90306
PY-IV-W-ZNSE-10.6	Pyrocam IV 用プロテクティブ ウィンドウ ZnSe ARコーティング10.6μm	SP90307
PY-IV-W-ZNSE-2-5	Pyrocam IV 用プロテクティブ ウィンドウ ZnSe ARコーティング2 - 5μm	SP90308
PY-IV-W- ZNSE- ノンコート	Pyrocam IV 用プロテクティブ ウィンドウ ZnSe コーティングなし	SP90336
PY-IV-W-POLY-THZ	Pyrocam IV 用プロテクティブ ウィンドウ LDPE THz用コーティングなし	SP90309
オプション		
BSQ-PY-M	マニュアル BeamSquared用 Pyrocamライセンス	SP90410



株式会社オフィールジャパン

営業事務所 〒102-0073
東京都千代田区九段北 4-1-28 九段ファーストプレイス 6階
Tel : 03-3556-2781 Fax : 03-3556-2790
Email : oj.info@mksinst.com
URL : www.ophiropt.com/jp

キャリア レーションセンター 〒330-0854
埼玉県さいたま市大宮区桜木町 4-384
Tel : 048-646-4151 Fax : 048-650-9977

本カタログの仕様は予告なしに変更されることがあります。弊社または代理店までお問い合わせください。



OPTO SCIENCE

株式会社 オプトサイエンス
www.optoscience.com

TEL
03-3356-1064

E-MAIL
info@optoscience.com